

◎質疑内容と回答について

番号	質疑内容	回答
1	<p>活用方法を教えてください。 どのような場所で上映されるのでしょうか。(観光協会? 図書館? 行政ロビー? などなど) 視聴者の対象はどのような方を想定していますか。</p>	<p>観光誘客と域内在住者への普及啓発に活用します。 基本的な上映場所は、各市町等のホームページ (YouTube 配信含む)、公共施設 (庁舎内・観光案内所等)、関係施設 (宿泊施設等)、各種イベント (日本遺産サミット等) で放映します。 視聴者は、国内外の観光客及び域内在住者を想定しています。</p>
2	<p>本事業の実施期間から考えると、撮影期間が晩夏から初冬に限られ例えば開花時期が4月から5月の「室生寺のシヤクナゲ」など春から初夏にかけての4つの伽藍を代表する季節の情景の撮影が物理的に難しいと思います。 そのような映像素材については、既定の Full HD(1920×1080)フォーマット、もしくは4Kなどの規定を上回る解像度の映像フォーマットで各市町や取材対象寺院から映像提供して頂けるような配慮はあるのでしょうか?</p>	<p>基本的には受託者にて収集をお願いします。 シナリオに必要と判断されるもので、提供可能なものがあれば提供いたしますが、著作権が制作会社等にあり、費用が発生する場合は、受託者の負担となります。 なお、文化庁の運営する「文化財デジタルコンテンツダウンロードサイト」(https://cb.bunka.go.jp/ja) に掲載されている「日本遺産 女性とともに今に息づく女人高野」や室生寺の映像は使用可能です。</p>
3	<p>完成時間について 長編が5分～6分程度とありますが、若干長くなっても大丈夫でしょうか。</p>	<p>予算の範囲内であれば、若干長くなることは問題ありませんが、長くとも10分以内に収めてください。</p>
4	<p>日本語版映像 (長編、中編、短編) それぞれの主な放映先</p>	<p>放映先はそれぞれ下記のとおりです。 長編・中編・短編ともに各市町等のホームページ (YouTube 配信含む)、公共施設 (庁舎内・観光案内所等)、関係施設 (宿泊施設等)、各種イベント (日本遺産サミット等)</p>
5	<p>英語版映像 (長編、中編、短編) それぞれの主な放映先</p>	<p>放映先はそれぞれ下記のとおりです。 長編・中編・短編ともに各市町等のホームページ (YouTube 配信含む)、公共施設 (庁舎内・観光案内所等)、関係施設 (宿泊施設等)、各種イベント (日本遺産サミット等)</p>

6	日本語版映像（長編、中編、短編）英語版映像（長編、中編、短編）の使用期限	映像の使用期限は設定しておりません。
7	仕様書(4)編集に「英語版のナレーション及びテロップの翻訳は委託者より提供する」と記載がございますが、弊社で翻訳の必要はなく、女人高野日本遺産協議会事務局様にて翻訳いただき、原稿をご提供いただける、という認識で間違いございませんでしょうか。	ご質問いただいた内容の認識で間違いございません。